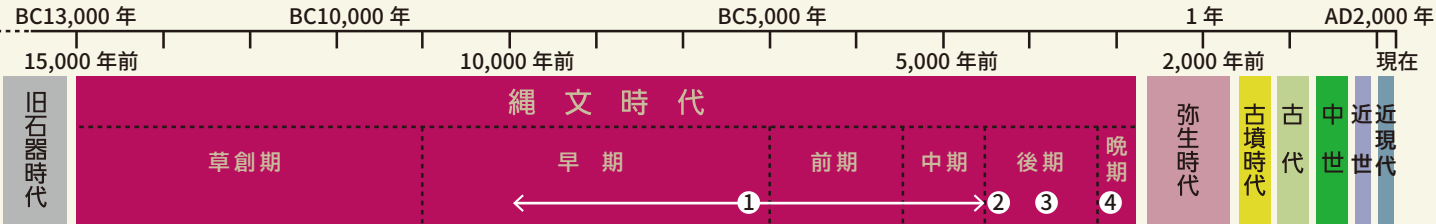


年表



① 土器片が出土し縄文人の足跡を確認できる ② 長竹ムラのはじまり ③ 盛土の形成はじまる ④ 中央墓群（集団墓）が造られる

「ただいま！長竹遺跡の縄文展」展示遺物一覧

Ⅰ 縄文人の器					
Nº	器種	細分	出土地点	報告書集数	遺物番号
1	縄文土器・深鉢	堀之内1式	SK629	Ⅲ(441集)	第399図216
2	縄文土器・深鉢	後期安行	SJ43	Ⅱ(440集)	第200図80
3	縄文土器・深鉢	安行3a-b式	南盛土(I-6)	Ⅳ(461集)	第340図54
4	縄文土器・深鉢	安行3c式	南盛土(H-6)	Ⅳ(461集)	第181図132
5	縄文土器・台付鉢	安行3b式	南盛土(K-8)	Ⅳ(461集)	第810図28
6	縄文土器・鉢	晩期末葉	遺物集中6	Ⅲ(441集)	第510図29
7	縄文土器・浅鉢	晩期安行	南盛土(I-6)	Ⅳ(461集)	第349図139
8	縄文土器・人面付注口土器	大洞BC式	SK201	Ⅲ(441集)	第369図16
9	縄文土器・注口土器	大洞BC式	SK310	Ⅱ(440集)	第306図23
10	縄文土器・注口土器	晩期	南盛土(H-5)	Ⅳ(461集)	第142図40
11	縄文土器・小型壺	晩期	南盛土(H-5)	Ⅳ(461集)	第142図41
12	縄文土器・小型壺	晩期	南盛土(H-5)	Ⅳ(461集)	第142図42
13	縄文土器・角底土器	晩期安行式	南盛土(K-8)	Ⅳ(461集)	第767図23
14	縄文土器・壺(徳利型)	晩期	南盛土(H-7)	Ⅳ(461集)	第281図72
15	縄文土器・深鉢	前浦式	南盛土(G-6)	Ⅳ(461集)	第108図679
16	縄文土器・深鉢	前浦式	南盛土(G-6)	Ⅳ(461集)	第108図678
17	縄文土器・鉢か	佐野式	南盛土(H-5)	Ⅳ(461集)	第141図27
18	縄文土器・鉢類	大洞BC式	南盛土(H-6)	Ⅳ(461集)	第231図1340
19	縄文土器・鉢類	大洞BC式	南盛土(H-5)	Ⅳ(461集)	第154図394
20	縄文土器・深鉢	大洞BC式	南盛土(H-6)	Ⅳ(461集)	第231図1339
21	縄文土器・深鉢	天神原式	北盛土(D-3)	Ⅵ(483集)	第492図1076
22	縄文土器・深鉢	天神原式	北盛土(D-3)	Ⅵ(483集)	第492図1075
23	縄文土器・深鉢	姥山式	南盛土(G-6)	Ⅳ(461集)	第92図245
24	縄文土器・鉢類	大洞C1-C2式	南盛土(H-6)	Ⅳ(461集)	第231図1352
25	縄文土器・鉢類	大洞C1-C2式	南盛土(G-5)	Ⅳ(461集)	第64図353
26	縄文土器・鉢か皿	大洞A-A'式	南盛土(F-4)	Ⅳ(461集)	第16図77
27	縄文土器・鉢類	大洞C1-C2式	南盛土(H-6)	Ⅳ(461集)	第231図1351
28	縄文土器・鉢類	大洞C1-C2式	南盛土(G-5)	Ⅳ(461集)	第64図352
29	縄文土器・底部	—	SJ43	Ⅱ(440集)	第208図154
30	縄文土器・底部	—	SJ43	Ⅱ(440集)	第208図155
31	縄文土器・底部	木葉底	北盛土(E-4)	Ⅵ(483集)	第554図57
32	縄文土器・底部	ゴザ目編	北盛土(D-2)	Ⅵ(483集)	第447図23
33	縄文土器・底部	—	SJ43	Ⅱ(440集)	第209図168
34	縄文土器・底部	網代	SK704	Ⅲ(441集)	第489図12
35	縄文土器・底部	—	SJ44	Ⅱ(440集)	第219図265

Ⅱ 縄文人の道具					
36	砥石	—	北盛土(ZZ-999)	Ⅵ(483集)	第169図466
37	貝輪砥石	—	北盛土(ZY-998)	Ⅵ(483集)	第87図1199
38	貝輪砥石	—	北盛土(ZZ-999)	Ⅵ(483集)	第169図465
39	石錐	つまみ有	南盛土(F-5)	Ⅳ(461集)	第38図470
40	石錐	つまみ無	北盛土(ZZ-0)	Ⅵ(483集)	第217図1177
41	石錐	つまみ有	北盛土(B-1)	Ⅵ(483集)	第331図342
42	石匙	つまみ有	南盛土(H-7)	Ⅳ(461集)	第313図917
43	石篋	短冊形	北盛土(ZZ-0)	Ⅵ(483集)	第217図1178
44	石篋	撥型	北盛土(ZY-998)	Ⅵ(483集)	第83図1141
45	骨角製の刺突具	—	SJ43	Ⅱ(440集)	第405図1
46	鹿角製の刺突具	—	SJ43	Ⅱ(440集)	第405図9
47	鹿角製の刺突具	—	SJ43	Ⅱ(440集)	第405図4
48	鹿角製の刺突具	—	SJ40	Ⅱ(440集)	第405図6
49	石鏃	無茎	北盛土(ZZ-999)	Ⅵ(483集)	第167図448
50	石鏃	無茎	北盛土(C-2)	Ⅵ(483集)	第414図1474
51	石鏃	無茎	北盛土(ZZ-998)	Ⅵ(483集)	第148図502
52	石鏃	無茎	北盛土(D-3)	Ⅵ(483集)	第508図1549

長竹遺跡 刊行報告書のご紹介

埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書

- ・第 413 集 『長竹遺跡Ⅰ』(2014)
- ・第 461 集 『長竹遺跡Ⅳ』(2020)
- ・第 440 集 『長竹遺跡Ⅱ』(2018)
- ・第 482 集 『長竹遺跡Ⅴ』(2020)
- ・第 441 集 『長竹遺跡Ⅲ』(2018)
- ・第 483 集 『長竹遺跡Ⅵ』(2024)

Ⅱ 縄文人の道具					
Nº	器種	細分	出土地点	報告書集数	遺物番号
53	石鏃	有茎	北盛土(A-1)	Ⅵ(483集)	第300図615
54	石鏃	有茎	北盛土(E-4)	Ⅵ(483集)	第572図613
55	石鏃	有茎	北盛土(ZY-998)	Ⅵ(483集)	第83図1140
56	石鏃	有茎	北盛土(A-1)	Ⅵ(483集)	第300図616
57	石鏃	有茎	北盛土(A-0)	Ⅵ(483集)	第272図757
58	石鏃	有茎	北盛土(D-4)	Ⅵ(483集)	第536図491
59	打欠石錐	—	北盛土(A-1)	Ⅵ(483集)	第303図662
60	切目石錐	縦横	北盛土(ZY-998)	Ⅵ(483集)	第87図1201
61	切目石錐	縦横	北盛土(ZY-999)	Ⅵ(483集)	第125図897
62	打欠石錐	長軸(直線)	北盛土(A-0)	Ⅵ(483集)	第275図807
63	切目石錐	長軸(両端)	北盛土(C-2)	Ⅵ(483集)	第419図1552
64	浮子(軽石製)	楕円礫	SJ118	Ⅲ(441集)	第613図358
65	浮子(軽石製)	小型・円礫	SJ116	Ⅲ(441集)	第613図357
66	土錘	長軸(直線)	南盛土(I-6)	Ⅳ(461集)	第459図2972
67	土錘	長軸(十字)	南盛土(I-6)	Ⅳ(461集)	第459図2973
68	打製石斧	撥型	南盛土(I-6)	Ⅳ(461集)	第464図3012
69	打製石斧	分銅型	南盛土(H-7)	Ⅳ(461集)	第314図928
70	磨製石斧	—	北盛土(ZY-997)	Ⅵ(483集)	第31図278
71	磨製石斧	小型	北盛土(ZZ-1)	Ⅵ(483集)	第218図1190
72	石皿	—	北盛土(E-5)	Ⅵ(483集)	第583図225
73	磨石・敲石類	長円礫	北盛土(D-3)	Ⅵ(483集)	第511図1597
74	磨石・敲石類	長円礫	北盛土(D-3)	Ⅵ(483集)	第511図1596
75	磨石・敲石類	小型・円礫	北盛土(A-999)	Ⅵ(483集)	第245図582
76	磨石	小型・円礫	北盛土(ZY-998)	Ⅵ(483集)	第85図1165

Ⅲ 縄文人の装い					
77	被熱してくっついた垂飾	—	北盛土(ZZ-0)	Ⅵ(483集)	第221図1228
78	垂飾・勾玉	—	北盛土(D-3)	Ⅵ(483集)	第515図1650
79	垂飾(線刻)	—	北盛土(A-999)	Ⅵ(483集)	第246図601
80	垂飾	—	北盛土(D-3)	Ⅵ(483集)	第515図1652
81	垂飾	—	北盛土(C-2)	Ⅵ(483集)	第419図1559
82	垂飾	—	北盛土(D-4)	Ⅵ(483集)	第540図548
83	ヒスイ製の小玉	—	北盛土(B-1)	Ⅵ(483集)	第332図357
84	ヒスイ製の勾玉	—	北盛土(C-2)	Ⅵ(483集)	第419図1558
85	垂飾	—	北盛土(A-1)	Ⅵ(483集)	第303図663
86	ヒスイ製の小玉	—	北盛土(ZZ-0)	Ⅵ(483集)	第221図1227
87	土製耳飾り	—	SJ43	Ⅱ(440集)	第347図129
88	土製耳飾り	—	SJ43	Ⅱ(440集)	第347図126
89	土製耳飾り	—	SJ43	Ⅱ(440集)	第344図81
90	土製耳飾り	—	南盛土(I-6)	Ⅳ(461集)	第459図2966
91	土製耳飾り	—	南盛土(K-8)	Ⅳ(461集)	第786図621
92	土製耳飾り	—	南盛土(K-7)	Ⅳ(461集)	第755図1894

Ⅳ 縄文人の折りの道具					
93	石棒	両頭	SJ106	Ⅲ(441集)	第614図376
94	石棒	—	北盛土(ZZ-0)	Ⅵ(483集)	第221図1225
95	石棒	線刻	北盛土(E-3)	Ⅵ(483集)	第547図148
96	小型の石棒	—	北盛土(C-2)	Ⅵ(483集)	第419図1555
97	独鈷石	—	SJ106	Ⅲ(441集)	第617図398
98	独鈷石	小型・線刻	北盛土(ZZ-998)	Ⅵ(483集)	第149図523
99	石冠	—	SK666	Ⅲ(441集)	第617図402
100	土版	—	北盛土(ZZ-998)	Ⅵ(483集)	第149図522
101	土版	人面付	南盛土(I-7)	Ⅳ(461集)	第539図1554
102	土偶	山形土偶	南盛土(I-6)	Ⅳ(461集)	第460図2975
103	土版	人面付	南盛土(F-5)	Ⅳ(461集)	第37図466

令和 7 年 1 月 25 日発行

編集・発行 公益財団法人
埼玉県埋蔵文化財調査事業団

〒369-0108 埼玉県熊谷市船木台 4 丁目 4 番地 1
TEL 0493-39-3955 URL https://www.saimaibun.or.jp



里帰り展 2024

「ただいま！」

なが たけ
長竹遺跡の

縄文展
2025.1.25(土) 12:00
26(日) 10:00
パストラル
がぞ
展示室

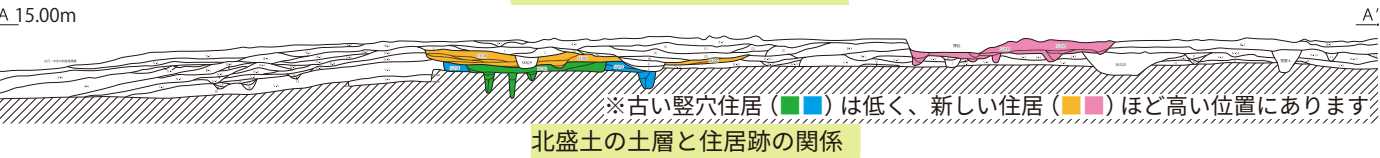
里帰り展 2024「ただいま！長竹遺跡の縄文展」によるこそお越しく
ださいました。今回のテーマとした加須市長竹遺跡では、縄文時代の後・晩
期（約 4,000 年～ 2,900 年前）の盛土を伴う巨大な集落が見つかり、多くの
注目を集めました。令和 6 年 3 月にすべての発掘調査報告書が刊行されたこの機
会に、長い眠りから覚めた先人達の贈り物が、みなさまのもとに帰ってきました。
みなさまには「おかえり！」という想いで迎えていただけると幸いです。

長竹遺跡と謎の「環状盛土遺構」

加須市大越に所在する長竹遺跡は、利根川右岸の加須低
地に位置します。発掘調査では、細長い調査区から南北二
か所の盛土が確認されました。これらは、縄文時代後・晩
期の「環状盛土遺構」であることがわかりました。
「環状盛土遺構」は 1990 年代、小山市寺野東遺跡の調査
で初めて明らかになりました。その後、埼玉県内でも東部
地域を中心に発見されています。盛土は、廃絶した竪穴住
居を一度埋めて整地され、そこへ新たな竪穴住居を建てる

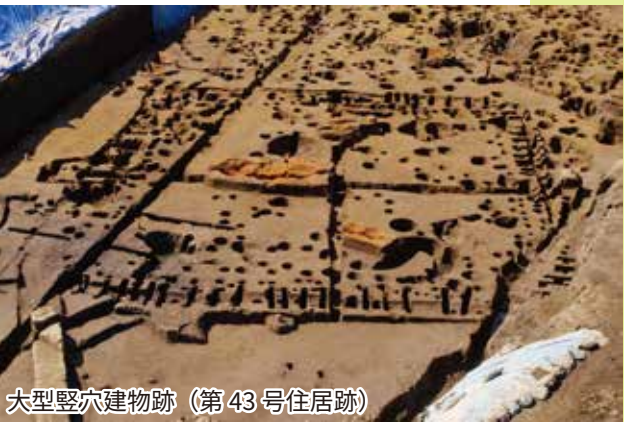


長竹遺跡の周辺環境（南東上空より）



住居跡と大型竪穴建物跡

南盛土から、一辺が 11mを超える巨大な竪穴建物跡が発
見されました。この建物は規模が大きいばかりでなく、複
数の大型の炉を備え、床に焼土を貼る特殊な構造をもって
いました。長期にわたって、同じ場所に建て直され、建て
直す際には、祈りや呪いの道具を遺して火を放つなど、儀
礼を執行する主導的立場の人物の住居と考えられます。



大型竪穴建物跡（第 43 号住居跡）

縄文晩期の集団墓

集落の後半期（約 3,000 年前頃）には、集落の中央と北
盛土から多くの長方形の穴が見つかり、これらは墓跡と考
えられています（「土壙」や「墓坑」と呼びます）。中央の
墓群は居住域から独立しています。墓坑の向きを揃える、
直交させる、また隣の墓坑と近接させる、一部を重ねると
いった配置上の特徴がありました。中央墓群の第 277 号土
壙では、手足を伸ばした状態で埋葬された壮年女性の人骨
が見つかりました。頭部付近から副葬品と見られる土器が



密集する晩期の集団墓



第 277 号土壙

I 縄文人の器



いろいろなかたちの土器



他地域の影響を受けた土器

土器の底



II 縄文人の道具



III 縄文人の装い



IV 縄文人の祈りの道具

